

「県立高校の再編整備に関する意見を聴く会」の開催状況について

県立高校の再編整備の検討の参考とするため、下記のとおり県内5地域で意見を聴く会を開催し、小中高の各PTA代表、各公立高校の同窓会代表の出席者から意見を聞いた。

1. 日程・参加者等

地域	小豆	さぬき・東かがわ	高松	中讃	観音寺・三豊
日時	8月31日(金)	8月28日(火)	9月5日(水)	9月10日(月)	9月7日(金)
	18:00~20:00	19:00~21:00	19:00~21:00	19:00~21:00	19:00~21:00
会場	オリーブ記念館	津田公民館	社会福祉総合センター	丸亀競技場会議室	観音寺市民会館
参加者	15名	27名	53名	61名	26名
一般傍聴者	111名	13名	2名	9名	15名

2. 再編整備に関する意見の概要

小豆地域

- ・中央部が山である地理的な特性や島内の交通費が高いことなどから、2校存続を希望する。
- ・小規模校の良さも考慮してほしい。
- ・通学距離が長くなるなど、経済的負担増が生じることも踏まえて検討してほしい。
- ・観光産業や醤油・佃煮などの地場産業の担い手を育成する視点が大切である。
- ・島外からも生徒が集まるような特色ある学科の設置を検討してほしい。
- ・検討を進めるにあたっては、今後も地域から意見を聴く機会を作ってほしい。

さぬき・東かがわ地域

- ・生徒数の減少のみを理由として再編するのではなく、通学の便など地域の事情にも配慮してほしい。
- ・通学距離が長くなるなど、経済的負担増が生じることも踏まえて検討してほしい。
- ・地域の特色を生かした学科の配置について検討してほしい。
- ・高松地域への一極集中にならないよう全県的な視点に立って検討してほしい。
- ・地域の活性化という点も重視して高校の在り方を考えてほしい。
- ・情報公開や意見を聴く機会を作るなど、丁寧に検討を進めてほしい。

高松地域

- ・それぞれの高校に歴史と伝統がある。数の論理だけで再編されると困る。廃校という形は避けてほしい。
- ・専門学科の改編にあたっては、学習した教育内容が対外的にもよく分かるような名称にしてほしい。
- ・地域産業の動向も踏まえ専門学科の在り方を検討してほしい。
- ・地元の意見を聴きながら慎重に検討してほしい。

中讃地域

- ・専門学科については、経済界や産業界の意見を聴くなどして、社会の要請にあった学科にすべきである。
- ・専門学科は、果たすべき本来の役割を考え、学びたい人に有用な学科にすべきである。
- ・経済的負担の面からできるだけ公立へという保護者の要望があり、それを踏まえ慎重に検討してほしい。
- ・普通科の特色づくりが必要で、その特色を生徒や保護者に十分PRしてほしい。
- ・通学の便について、上りの便と下りの便が違うことを考えて検討してほしい。
- ・今後も説明をしたり、意見を聴く会を開いてほしい。

観音寺・三豊地域

- ・通学距離が長くなったり、経済的負担増が生じることも踏まえて検討してほしい。
- ・小規模校の良さも考慮してほしい。
- ・各学科の魅力・特色づくりを行うことが重要である。
- ・母校がなくなるとつらいという感情的な意見もあるが、基本的には、子どもにとってどう教育を提供していくかという視点が大切である。
- ・地元の企業は地域の専門高校の卒業生を積極的に採用しており、地元への定着者を維持するためにも、各地域に専門学科を残すべきである。

< 地域教育行政懇談会 >

1. 日程・出席者等

地域	小 豆	さぬき・東かがわ	高松・木田・香川	坂出・綾歌	丸亀・善通寺・仲多度	観音寺・三豊
日時	8月31日 (金)	9月5日(水)	8月28日 (火)	9月7日(金)	9月7日(金)	8月27日 (月)
	13:00～15:00	13:00～15:00	13:00～15:00	9:30～11:30	13:00～15:00	13:00～15:00
会場	小豆合同庁舎	さぬき市津田 保健センター	高松合同庁舎	坂出市水道局	仲多度 合同庁舎	三豊合同庁舎
参加者*	8名	10名	7名	7名	9名	10名

* 学校関係者（PTA、学校教職員等）、地域団体代表者等テーマに関連した関係者

2. 県立高校の再編整備について

地域別の意見

小豆地域

- ・生徒数が減少する中で、小豆島に2校を残すのは難しいと思う。出来だけ早く、地元を交えた調整をお願いしたい。
- ・小豆島の地域性を考慮して、2校を残してほしい。1校になれば、島内での選択肢さえなくなってしまう。
- ・将来性のある特徴ある学科を作って、外からも来るようにしてほしい。

さぬき・東かがわ地域

- ・高松からも来るように、特色ある学校を設置してほしい。
- ・再編整備についての情報を、ホームページ等で広く周知してほしい。
- ・高校だけでなく、幼、小、中・高一貫の学校を作れば、異年齢間の交流もでき、また地域の活性化にもつながると思う。

高松・木田・香川地域

- ・少子化問題だけではなく、生徒の移動が多いことから、生徒数が減少する地域が生ずるのではないか。
- ・単なる統廃合だけでは、高松一極集中になる。特色ある高校づくりを。
- ・魅力ある学校づくりをしてほしい。

坂出・綾歌地域

- ・世界で活躍できる人を育てていくためにも、学校の充実という点から、再編は避けられないと思う。
- ・将来的な人口の推移を見極めながら、もっと長期的な視野に立った検討が必要ではないか。
- ・地域を支える人材づくりについて、地域経済の発展という点から行政と協力して取り組んでいくべき。

丸亀・善通寺・仲多度地域

- ・統廃合をするのであれば、できるだけ早く、その学校の授業内容などの特色を示してほしい。
- ・思い切って統合を進め、効率のよい教育をすべき。

観音寺・三豊地域

- ・生徒数が減少する中、統廃合の議論ができるのは当然だが、住民に対して、学校の役割を明確にするとともに、統廃合の十分な根拠等を示し、納得してもらった上で進めてほしい。
- ・学校の特色をPRしてほしい。